

公益社団法人  
全日本医薬品登録販売者協会

---

平成 25 年 2 月 27 日

一般用医薬品のインターネット販売等の新たなルールに関する検討会

## **公益社団法人全日本医薬品登録販売者協会(全薬協)の主張**

### **始めに**

我々登録販売者は、今回の一般用医薬品のインターネット販売に関する最高裁判決に対し、厚生労働省のインターネット販売等の新たなルール作り検討会に参加しましたが、下記のとおり検討会に対する我々の立場及びインターネット販売に対する考え方を述べさせていただきます。

平成 18 年改正薬事法で登録販売者制度が設けられ、一般用医薬品のリスク分類の中で、第 2 類及び第 3 類医薬品の販売の専門家として位置づけられました。

平成 24 年度末で、登録販売者試験合格者は 126,000 名になっており、既存の薬種商と合わせ 135,000 名に達しております。一部で一般用医薬品販売に従事していない者もいますが、そのほとんどは一般用医薬品の第 2 類・第 3 類医薬品販売の専門家として薬局・店舗販売業・配置販売業に従事しております。

### **登録販売者の立場から**

#### **(1) 国民の安全・安心を最優先に**

一般用医薬品のインターネット販売を考えるときにまず、国民の安全・安心が最優先であることを確認し、そして一般用医薬品販売では店頭での対面販売が基本であることを再確認すべきであります。

従って今回の一般用医薬品のインターネット販売の検討会でも、インターネット販売がどこまで対面販売に近づけることができるかが議論の対象と思われれます。

#### **(2) 薬事法改正と登録販売者制度について**

我々登録販売者は、一般用医薬品販売では薬種商時代から長い歴史があり、平成 18 年の制度改正により薬種商のすべてが登録販売者に移行しております。

平成 24 年度から、厚生労働省の研修のガイドラインに基づき、会員以外の登録販売者にも呼びかけ、1 年に 4 回 12 時間の研修を実施(全薬協では既に 7 年の実績あり)しております。

常に登録販売者として情報の収集に努め、消費者の相談に応じて最適なアドバイスを行ってきております。

#### **(3) 登録販売者の位置付けは**

登録販売者は、一般用医薬品の専門家として、また、国民のセルフメディケーションの担い手として期待されております。最近では、薬種商時代からの長年の悲願であった

一般用医薬品の添付文書の「相談すること」の中に「医師・歯科医師・薬剤師に続いて登録販売者」の文字が入りました。これは登録販売者が一般用医薬品販売の専門家・相談者として広く認められたことになると思われます。

#### **(4) 副作用被害の減少を**

一般用医薬品における副作用報告の症例の中には、死亡や後遺症を残す重篤な副作用が報告されています。

一般用医薬品の副作用は社会的認知度が低いため発見が遅くなりがちですが、薬剤師・登録販売者が副作用についても対面で適切な指導と情報提供をすることにより、かなりの副作用の重篤化を防ぐことができると思われます。

#### **(5) 店頭における対面販売の優位性**

店頭での対面販売(家族等の相談も含め)は、何よりも直接相手との対話による相談を受けることにあると思われます。

- ①相談内容、話す声、顔色等の状態が直接掌握できる
- ②相手と会話することで、意思疎通が図られる
- ③常に最新の情報を相手に提供できる
- ④その結果最適な薬が選択でき、生活上のアドバイスができる
- ⑤相談内容によっては、受診勧奨ができる
- ⑥選択した医薬品の服用後の相談にも応じることができる

※薬局・店舗販売業の調査の中で、一部対面販売等が守られていない事実がありますが、関係団体の指導と行政側の薬事監視等の指導強化で解決できるものと考えます。

#### **(6) インターネット販売は店頭での対面販売にどこまで近づけるのか**

一般用医薬品といえども副作用報告にあるように、大きなリスクを伴うものであります。店頭での対面販売の中で適切な指導により副作用の発現率を下げる努力は当然であります。ましてやインターネット販売でどこまでそれが実現できるのか、現状のインターネット販売ではどうなのか？ 考えてみるべきではないかと思われます。

#### **(7) 全薬協の立場として**

一般用医薬品のインターネット販売には原則反対である。

先にも述べさせていただいたが、我々は一般用医薬品販売を通して国民の軽医療の一翼を担っているものであり、インターネット販売がどのような影響を及ぼすのか非常に不安である。今回の検討会が安全・安心を最優先で論じられ、実のあるものになることを願っております。